

# No. 10 号 ひらつかの風

No. 10 号  
2019年9月号  
(令和元年)

ひらつか市民活動センターは、さまざまな分野の市民活動団体やボランティアなどで活動されている人たちが、これから活動しようとしている人たちを応援します。

## CONTENTS

- P.1 ……第1回平塚市みんなのまちづくり事例表彰
- P.2 ……団体レポート NPO法人『大磯ガイド協会』
- P.3 ……お役立ち情報
- P.4 ……平塚市情報・センター情報

団体  
レポート

## NPO法人『大磯ガイド協会』



平塚市情報

### 第1回 平塚市みんなのまちづくり事例表彰

募集期間 ◆ 9月6日(金)から10月11日(金)まで

市民活動団体や、自治会町内会などの地域で活動する団体、事業者、大学等が市内で実施する、地域の課題や困りごとを解決する活動・取組みを募集します。

特に優れた取り組みは、「年間大賞」として市長表彰されます。また、応募された取り組みは全て、「平塚市みんなのまちづくり事例集」に掲載され、広く市民や事業者に活動がPRされるので、事業への参加者や会員が増えたり、協力者が見つかったりするかもしれません!

応募用紙や詳しい応募条件は、市ウェブサイトやチラシをご覧ください。

お問い合わせ ● 平塚市役所協働推進課 市民協働担当 ☎0463-21-9618

団体  
レポート

## NPO法人『大磯ガイド協会』

大磯の文化、自然、歴史上の人物などを紹介する活動に尽力する大磯ガイド協会。活動の楽しさ・魅力を代表の大谷さんよりご紹介いただくとともに、市境を越えての活動に生きがいを見つけた平塚在住のお二人の会員さんにお話を伺いました。

## ■おもてなしの心でガイドする

## 大谷弘道さん(会長)

NPO法人として出発して8年、任意団体として発足してからは来年で20周年を迎えます。平塚のとなりにある大磯は「湘南の奥座敷」として愛された静かな町であり、歴史と自然豊かな町です。その魅力について、まち歩きをしながら、丁寧にお伝えしています。今年度の当協会の会員数は66名に増えました。平塚市在住の会員は13名です。当協会の目的を達成するために、日々研鑽を重ね、きめ細かな「おもてなしの心」を持って、参加者に喜んでいただけるガイドを目指し、大磯ガイド協会一同、頑張っています。

## ■なぜ平塚ではなく大磯での活動を？

## 武山加根子さん

“大磯まち歩きマップの参加者募集”の呼びかけで大磯ガイドボランティア協会を知りました。そして平成19年に入会しました。同時期に“大磯オープンガーデン”がスタートし、そちらの会にも参加しました。大磯町の歴史、文化、自然の魅力に惹かれ、早いもので活動歴13年目の中堅ガイドになってしまいました。現在は、会報誌『照ヶ崎』の編集も担当しています。今後は、中堅ガイドとして後輩の育成を担いながら、新しい大磯の魅力を発見し、ガイドに活かしていきたいと思っています。



宮本 啓さん

武山 加根子さん

## 宮本啓さん

私は、現役で働いていますが、そろそろ定年後の人生設計をしたいなと思っていました。妻が大磯ガイド協会のチラシを手に入れてきたのがきっかけで、入会しました。大磯は、中世の歴史に遡れば、二宮から藤沢にかけて鎌倉を除く湘南地域の政治や経済の中心であり、明治の大磯は、命を張って近代日本の基礎を作った人物が暮らしたり、別荘をかまえた町だということに強く惹かれました。私は神戸の近くの生まれで、六甲山地や須磨の海など、海と山が近く、そこに異人館や政財界の著名人の邸宅が点在しているところが魅力でした。大磯は、神戸ほど建物は残っていませんが、ミニ神戸の印象を持ちました。

活動歴はそろそろ4年。大磯のガイドでガイド力を磨き、先々は外国人への通訳ガイドを目指しています。仕事で培った英語力と、パソコンで顧客や社内用として資料作成で磨いたプレゼン力とで、お客様にもわかりやすく説明する様に常に心がけています。当協会は、そうした能力を生かせる機会が多く、やりがいを感じています。



まちを案内するガイドの様子

## ■平塚を振りかえってどうですか？

## 武山さん

どこへ行くにも、道路が広くて買い物に便利。大磯にはない美術館や博物館などの公共施設が充実しており、文化活動が盛んです。海があり、緑や田畑も多く、自然豊かな暮らしやすい所なので、趣味の家庭菜園を楽しみながら、充実した毎日を送っています。

## 宮本さん

日常生活では平塚はとても住みやすい町です。他の町より道が広く、土日でも渋滞がほとんどありません。また、平塚は都心まで東海道線で1時間、必ず座って通勤できます。

大磯のガイドでも、「鎌倉道」や「鷹取山ハイク」での霧降の滝、「湘南アルプス」での湘南平等、平塚を案内するツアーがあります。平塚は、大磯の様に著名人の別荘地としては選ばれませんでした。湘南ベルマーレ、箱根駅伝中継地等全国的に知られています。小田原が箱根観光の拠点の位置付けの様に、大磯が観光地として今後訪問客が増えるとともに、平塚も大磯観光の拠点として共に発展して欲しいと思います。

★ガイドボランティアという形でまちの魅力を伝え続ける大磯ガイド協会の皆さん、素敵ですね！「自分もやってみたい」と思われたら是非チャレンジしてみませんか？

お問い合わせ先：NPO法人『大磯ガイド協会』

電話 ◆ 0463-73-8590

ホームページ ◆ <http://www.oisiguide.com>

# 目的を達成する会議のやりかた

会議には何かを話し合っ、合意若しくは決定することを目的(問題解決型)とするものと、定例会議のように報告や情報交換を目的(情報共有型)としたものがあります。しかし前者の場合、せっかく時間を割き会議をして意思決定をしたはずなのに、いつのまにか決定事項とは違う方向に進んでいる、ということを経験したことはありませんか?

そこで今回は「目的を達成する会議」をテーマにして進めていきます。



## 1. 会議を始めるにあたって

会議は.....

- ① 目的が明確である
  - ② 参加者が目標を達成したいと思っている
  - ③ 意見が言いやすい環境にある
  - ④ 結論を出す
  - ⑤ 結果が議事録等で共有され、会議後に生かせる仕組みになっている
- ことが必要です。出席者も必ずしも全員参加は必要なく、事業目的ごとにグループ分けすることもひとつの方法です。

## 2. 会議開催の流れ

### ① 事前準備：会議開催通知の作成

一定のフォーマット(日時・場所・議題等)を作成しておくことが良いでしょう。その他、配布物の準備を行い、参加者へ事前準備を促すのも効果的です。

### ② 会議本番：本会議の目的(ゴール)を再度確認し、目的を達成するために問題・課題をひとつずつ解決していきます。

会議の時間は守るのが大前提ですが、それ以上に決めなければならない重要項目があり、目的を達成するために必要である限り、常識的な範囲での延長は良いでしょう(基本的には最大2時間程度が望ましいでしょう)。

会議は意思決定の場ですから、保留案件はなるべく出さないことが大事です。保留が出た場合は期限を区切って解決して行くことが必要です。

最後に決定事項の総括を行います。

### ③ 会議終了後：議事録は必ず残しましょう。

会議で議論された内容や決定事項(及び保留事項)を記録し、参加者及び関係者と情報を共有するため重要なものであると同時に、参加者全員の備忘録でもあり、「言った言わない」を未然に防ぐ意味合いもあります。継続して開催する場合に、共通認識があるため会議の質的向上が図られ効率化にもつながります。

### ④ 司会者の役割：司会者は時間管理の他、意見を引き出すのが仕事であり、意見を言うのは控えた方が良いでしょう。

## 3. 会議中の留意点

- ① できないこととやりたくないことが時には混在してしまいがちです。その辺の見極めは難しいですが、できないことは予算・費用対効果など客観的な制約に限られるべきでしょう。
- ② その場で決められないことを延々と話さないようにしましょう。
- ③ 憶測や不正確な情報に基づいての議論はしないよう留意しましょう。



### おまけ ～会議の招集、議事録は項目を立てて記載するとわかりやすい～

- 会議開催通知書の記載事項 ①会議のタイトル ②日時 ③場所 ④参加者 ⑤議題 ⑥事前準備項目
- 議事録の記載事項 ①会議のタイトル ②日時 ③場所 ④参加者(欠席者及び議事作成者) ⑤会議の目的と内容⑥決定事項 ⑦保留事項 ⑧添付資料 ⑨次回開催があればその日程

### point!

5W1Hを念頭に、小見出しをつけて箇条書きにしましょう(口語調は使わない)。

まず結論から書き、次にそれに至った経緯を書きましょう。

懸案事項は最後に書きます。

議事録はスピードが最優先です。時間を置かず早く作成しましょう(基本24時間以内)。

市民活動は、市民の参加と協力があってはじめて活動できるのが特徴です。「みんなで決めて、みんなで活動する」ために、会議のやり方、決定・報告のやり方を含めて合意・納得して進めていきたいものです。みなさんの団体でも一度、会議のやり方について振り返ってみませんか?(長)

平塚市情報

●今年も新しい提案が続々!

令和2年度に実施する提案型協働事業の公開プレゼンテーションを開催します。昨年度からの継続3件と新規3件の合計6件の熱いプレゼンを聞いてみましょう!

- 日時●10月5日(土) 13:30~15:30  
 場所●ひらつか市民活動センター(見附町1-8) 申込●不要(入退場自由)  
 提案●市民提案型4件(新規2件) 行政提案型協働事業2件(新規1件)



センター情報

●団体活動にお役立てください!

市民活動応援講座第3回「訴求力のある画像の撮り方」

「団体の活動を紹介したい、仲間や協力者を増やしたい」情報発信はNPO・市民活動団体にとって重要な活動の一つです。SNSによる発信が主流の今、目を引く写真や動画の撮り方を学んでみませんか?

- 日時●10月26日(土) 14:00~16:30  
 講師●市川 靖洋氏(株)ボンド web デザイナー 関東学院大学非常勤講師  
 定員●30名 参加費●1,000円(資料代、他) 場所●ひらつか市民活動センター AB会議室

10月のコミュ☆カフェ「どうなっている?今どきの婚活事情」~親の願いと子どもの気持ち~

ライフスタイルの変化とともに、結婚に対する考え方も大きく変わってきました。結婚はあくまでも個人の選択肢の一つ、とはいえ親の心配はつきないもの。そんな現状を湘南ウエディングサポートの長澤さんから今どきの婚活事情についてお話いただきます。

- 日時●10月30日(水) 18:30~20:30  
 講師●長澤 浩一氏 NPO 法人湘南ウエディングサポート 代表理事  
 定員●30名 参加費●500円(茶菓子代、他) 場所●ひらつか市民活動センター AB会議室



相談コーナーをご活用ください

NPO・市民活動団体の皆さん、団体運営の悩み事や困りごとを相談してみませんか?

相談の内容●**団体運営、法人設立、助成金申請、NPOの会計・税務、チラシのデザイン、行政との協働、地域メディアとのつながり、寄付促進、情報発信**等

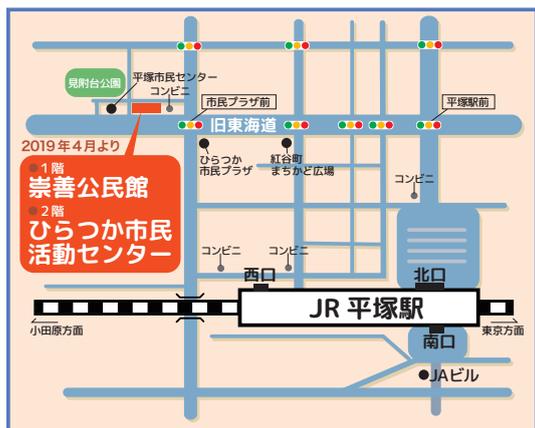
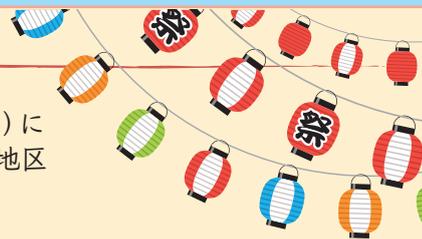
☎まずはご一報を センターまでお気軽にお問い合わせください。☎0463-31-7571

- 1 スタッフが日程を調整させていただきます。
- 2 簡単なヒヤリングをさせていただきます。



編集後記

前半は雨ばかり、後半はうだるような暑さの夏が終わりました。毎年9月に開催していた「市民活動センターまつり」、今年は、11月24日(日)に開催します。見附町に移転して初めてのおまつりです。現在、市民活動団体、崇善地区の皆さまと力を合わせて、準備を進めています。当日は、たくさんの方々のお越しをお待ちしております。(高橋)



編集・発行

ひらつか市民活動センター

(開館時間 9:00~22:00 年末年始、施設点検日を除く)

〒254-0045  
 神奈川県平塚市見附町1-8  
 TEL●0463-31-7571 FAX●0463-35-6601  
 Eメール●info@hiratsuka-shimin.net  
 URL●http://hiratsuka-shimin.net

センター登録団体数(2019年8月15日現在)  
 登録団体数●485団体  
 (内訳 市民活動団体…356団体、一般団体…129団体)

